

「誰か」のこと じゃない。

12月4日～10日は

人権週間

1948年12月10日、
国連において世界のすべての人々と国々が達成すべき共通の基準として「世界人権宣言」が採択されました。これを記念して、12月10日は「人権デー」と定められ、世界中で人権擁護活動を推進するための行事が行われています。

また、法務省および全
国人権擁護委員連合会では「人権デー」を最終日とする1週間を「人権週間」と定め、人権尊重思想の普及高揚に努めています。

閩人権・市民協働課（内線472）

この機会に、全ての人が互いに理解し、尊重し合えるよう人権意識を高めましょう。

また、障がいの有無、性別、国籍、文化、出生、年齢などの違いを超えて、あらゆる人がさまざまな場面で参加、協働できる社会を築いていきましょう。

本市では、同週間にあわせて、人権擁護委員による「特設人権なんでも相談」を実施したり、すばるホールで「とんだばやし人権フェア」を開催したりします。

2021とんだばやし人権フェア

「人権週間」にあわせて、同フェアを開催します。

講演会をはじめ、市民活動団体による発表、「私（たち）の大切なもの」写真展などさまざまな催しを実施します。

とき 12月11日（土）、午前10時～午後3時30分

ところ すばるホール4階銀河の間

内容など

① オープニング・団体発表（午前10時～11時）

・ 市民活動団体による演奏などの発表

② 表彰式（午前11時～正午）
・ 小学生人権啓発ポスター表彰式

③ 寸劇・講演会（午後1時30分～3時30分）

・ NPO法人MixRainbowによる寸劇「LGBTQ+がある」

LGBTQ当事者が日常生活でよく経験するあるあるを楽しい寸劇で紹介します。

・ 仲間 しゅんさん（弁護士）

による講演「性的マイノリティってなに？」楽しく学ぶ、ジェンダー、セクシュアリティ」

LGBTQに代表される性的マイノリティ。社会ではまだまだ理解されていないことが多く、生きづらさを抱えている人もいます。講師が自身の経験を踏まえてわかりやすくお話しします。

④ 展示（午前10時～午後3時30分）

・ 小学生人権啓発ポスター
・ 第14回ヒューマンメッセージ「私（たち）の大切なもの」写真展

・ 各団体によるパネル展
参加費 無料

申し込み ①②④は当日直接会場へ、③は12月7日（火）までに、人権・市民協働課（内線472）へ（定員100人、申し込み多数の場合抽選）

※市ウェブサイト（人権・市民協働課のページ）からも申し込みできます。

12月10日～16日は 「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」

北朝鮮による拉致などの人権侵害問題を解決するには、私たち一人一人の強い思いが必要です。

「拉致問題」その他北朝鮮による人権侵害問題に対する認識を深めましょう。

閩富田林警察署 ☎（25）1234

特設人権なんでも相談

人権擁護委員による人権相談を実施しています。

とき 12月10日（金）、午後1時～4時

ところ 市役所地下904会議室（当日、直接会場へ）

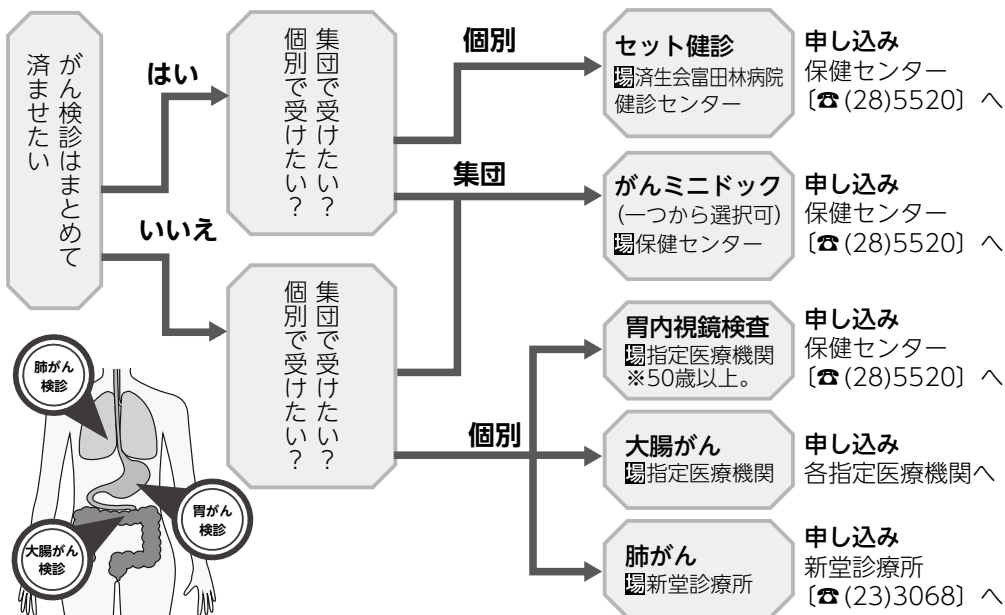
※当日は、電話でも相談できます（内線544）。

閩人権・市民協働課（内線471）

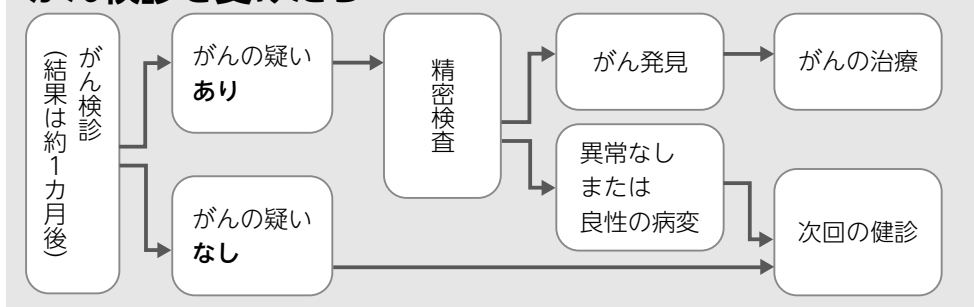
まずはご予約！受診方法をお選びください

(胃がん・大腸がん・肺がん検診) ※40歳以上。

※その他、子宮頸がん検診や乳がん検診があります。詳しくは、18ページをご覧ください。市ウェブサイトをご覧ください。



がん検診を受けたら



ご存じですか？
無料がん検診

富田林市では、市民の皆さんを対象に、無料でがん検診を実施しています。あなた自身と、あなたの大切な人のため、がん検診を受けましょう。



早期発見で未来が変わる 定期的ながん検診を

けんこう小町 保健師 梶本

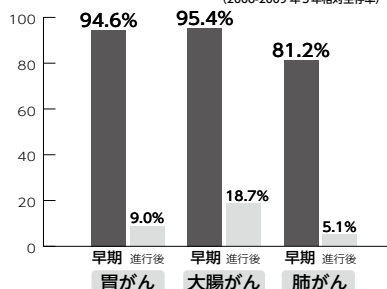


人は一生のうちに、2人に1人が何らかのがんにかかるといわれています。そして、日本人の3人に1人ががんで亡くなっています。がんは誰でもかかる可能性のある身近な病気です。

がん・子宮頸がんの検診を無料で実施しています。厚生労働省の指針に基づき、専門の医師・技師などの体制確保や実施手順の確立などがん検診の質を管理して高い水準のもと実施しています。ぜひ安心して受診してください。

私たちは、市民の皆さんが健康で安心して暮らしていただけるよう、検診のお申し込みを待ちしています。

早期発見と進行後発見の生存率の差
(2008-2009年5年相対生存率)



※がんの進行の程度を表すステージⅠを早期、ステージⅣを進行後として記載しています。